



## 第 11 回例会

2022. 10. 5

今年度  
スローガン  
インスパイア

いつもわが身を鼓舞し、仲間の行動を激励し、人に感銘を与える

会員 67 名中	47 名出席	出席率 70. 15%
修正	55 名出席	出席率 82. 09%
		メイクアップ 8 名

WEBSITE!

イマジン  
ロータリー

例会場 クーラクーリアンテナパレス 福島市上町 4-30

開催日 毎週水曜日 12時30分~

会長 渡邊 正義

幹事 穴戸 隆司

## ◆会長挨拶 渡邊 正義 会長

皆様こんにちは、今日はロータリーの例会時にいつも唱和している四つのテストの解釈について考えてみましょう。これだけは知っておきたい【ロータリーの基礎】を参考文献としております。

## Four-Way Test 四つのテスト

「事業を繁栄に導くため四通りの基準」ならば、当然 Four-Way Tests と複数形になります。これが単数形なのは事業を繁栄に導くためには、四通りの基準を一つずつクリアすればいいのではなく、四つ纏めたものを一つの基準として、そのすべてをクリアしなければならぬことを意味します。



## 1. Is it the truth? 真実かどうか

「嘘偽りがないかどうか」という意味です。真実というのは「80%の真実」という言葉が示すように、人間の心を通じたアナログ的判定であるのに対し、事実とは有ったか無かったかの二者択一を迫るデジタル的判定ですから、ここでは「事実」という言葉を用いるべきでしょう。

## 2. Is it fair to all concerned? みんなに公平か

“fair”は公平ではなく公正と訳すべきです。公平とは平等分配を意味するので、例え贈収賄で得た“unfair”不正なお金でも平等に分ければ、それでよいことになります。”All concerned”はAIIだけが訳されており、肝心の concerned が省略されています。この concerned は取引先を指すのは明白です。従ってこのフレーズは「すべての取引先に対して公正かどうか」という事を意味します。

## 3. Will it build goodwill and better friendship? 好意と友情を深めるか

“goodwill”は単なる好意とか善意を表す言葉でなく、商売上の信用とか評判を表すと共に、店の暖簾や取引先を表します。すなわちその商取引が店の信用を高めると同時に、よりよい人間関係を築き上げ、取引先を増やすかどうかを問うものです。

## 4. Will it be beneficial to concerned? みんなのためになるかどうか

“Benefit”は「儲け」そのものを表す言葉です。ただし売り手だけが儲かったり、また買い手だけが得をしたのでは公正な取引とは言えません。その商取引によって、すべての取引先が適正な利潤を得るかどうか問題なのです

以上が4つのテストの意味するところです。

最後になりますが今月 23 日の猪苗代水草除去清掃には当クラブ 23 名、成蹊高校 21 名、大勢が申し込み頂き有難うございます。

◆米山奨学金授与 米山奨学生 于 秋麗さん



こんにちは、于 秋麗です。どうぞよろしくお願い致します。  
奨学金のご支援をいただき、ありがとうございます。

先日、私はカウンセラーである鈴木洋子さんのお誘いでゴミスポ活動に参加しました。参加した皆さんと街中を歩きながら一生懸命ゴミを探しました。米山奨学生となってから初めての社会活動で、福島市の一市民として町をきれいにしたいという気持ちを感じました。そして、自分にできることで地区社会に奉仕したという達成感も感じました。また、先月はお忙しい中、誕生日のお祝い会を開催して下さった会員様に感謝しております。ありがとうございました。

◆10月の誕生お祝い 親睦委員会 河野 忠 委員長

お誕生日おめでとうございます。

- 7 日生 松崎 弘昭 会員
- 8 日生 海老根 潤 会員  
(欠席)
- 15 日生 山本 俊昭 会員  
(欠席)
- 17 日生 鈴木恵美子 会員
- 26 日生 河野 忠 会員
- 31 日生 吾妻 学 会員



◆米山記念奨学会委員会プロジェクト ゲストスピーチ

RI2530 地区 米山記念奨学会委員会 委員長 武島 昭良 様



10月は米山月間ということで卓話にお呼び頂きましてありがとうございます。私がロータリーに入っていなかったら、米山記念奨学会委員会に出向しなかったら、皆様とはお会いすることはできませんでした。米山奨学生の子秋麗さんの世話クラブになって頂き、鈴木洋子様のカウンセラーをお引受け頂き誠にありがとうございます。

9月3日（土）の米山梅吉翁の研修会では積極的に発言をいただき、研修会を主催して大変良かったと思えました。

福島南 RC の皆様には 11 年前の東日本大震災の時に大変お世話になりました。当時、大橋廣治ガバナーが先頭に立っていろいろな支援事業をして頂きました。プライバシーが守れるようにとドーム型のテントや、大型トラックにいっぱいペットボトルの飲料水を頂きました。確かあの頃、福島南 RC さんは、周年事業も控えていたように記憶しています。私の相撲甚句の先生であり相馬 RC の会員であった白田行次会員が、周年事業に訪問しご披露するために福島南 RC の相撲甚句を作ったことを覚えています。千年に一度の大震災と言われましたが、地震だけなら昨年 2 月、今年の 3 月と 3 回もありました。2 年前は、台風 19 号により百年に一度の大水害と言われましたが、1 週間後にもっとひどい集中豪雨に会いました。そして今は、終わりの見えないコロナ禍が続いています。このような事により米山奨学生との懇親や交流に非常に支障をきたしていております。

大橋パストガバナーは以前、公益財団法人米山記念奨学会の理事をされました。一條浩孝会員は、地区の米山委員会の推進委員長でした。ロータリーの友の投稿で 5 年前にカウンセラーをされ今も交流があるチャン ファンユウさんが UCLA の職員として入社したことを伺い「素晴らしい」の一言でした。これがまさに米山事業の醍醐味ではないでしょうか。一條浩孝会員とは米山委員会の活動は当然の事ですが、米山梅吉記念館への研修旅行にも 3 度位一緒しました。毎回、奥様が一条さんを福島駅まで送ってくるのを羨ましく思っていました。あの頃が懐かしいですね。福島駅を出発し郡山駅でいわき地区、会津地区、郡山地区の人達を乗せて一路静岡県の三島市へ向います。東京を過ぎて神奈川県に入りその内富士山が見えると皆さんの表情がパーッとあかるくなります。それまでは和気あいあいと米山事業についての説明やクイズ、DVD の映像を見て研修旅行を楽しみます。こういうことが出来るのは、会員の皆様からの普通寄付金そして、特別寄付金があるからでございます。忘れないうちに皆様に更なる寄付金の増額をお願いしなくてはならないのが米山委員会の大きな仕事と思っています。

私が、地区の米山委員会の委員として出向した頃は、郡山コスモス RC の片桐栄子さんが米山推進委員長でした。地区協議会でも懸命に寄付推進の願いをしていました。次に片桐さんから言われた言葉で印象に残ったのが面接試験についてです。これは受験生全員の一生に関わることであるので気を引締めて取り掛からないといけません。片桐さんから「殿方は、どうしても女性受験者に甘

い。」と言いながら私の方をジロツと見ました。思わず私は、誰か居るのかと後ろを振り返りましたが、誰もいませんでした。私は、地区に出向したばかりですから実績はなかったのですが、絶対に女性受験者に甘いという顔をしていたんでしょうね。奨学生の皆様は学内選考を経て、我々ロータリアンの面接官で合格されている素晴らしい方達ばかりです。毎回、私なんか面接官で本当にいいのかなと思います。当時の委員長は加藤義朋先生、副委員長が志賀利彦パストガバナーでした。委員会が開催されるたびに思ったことは奨学生の人生に関わる大事な頃をしている委員会だということでは理解できましたので兎にも角、参加しなくければならないということでした。以前に寺島パストガバナーの時代に青少年委員会への出向をしましたが、当時は野球の審判員もしていて青少年委員会の事業となると野球の試合と日にちが重なり参加できず、ご迷惑をお掛けしました。そこで今回は出席しようと思いました。

福島北RCの2020～2022年の2年間米山奨学生となったチョウ コウギョクさん、カウンセラーは太田浩之会員です。太田さんは震災後間もなく中国出身のジョイさんのカウンセラーも務めており、そのジュさんから昨年末「私の会社で働く人を紹介してほしい。」と連絡がはいり、同郷でもあり同じ米山奨学生のチョウさんを紹介したそうです。ジュさんはなぜ太田さんに連絡したかという「日本人で一番信頼できる大人が太田カウンセラーだから」だそうです。話が出来過ぎている様に見えますが太田さんには、私も助けられました。

チョウさんも参加しましたが、2年前郡山西北RCの阿部光司委員長のときに米山梅吉記念館研修旅行がコロナ禍で実行できなくなりました。そこで、安達太良登山をしてその後は蛇ノ鼻遊園でバーベキューの計画を立てましたが、発表の2～3日後バーベキューをやってコロナのクラスターが起きた事案が報道されました。結果バーベキュー抜きで安達太良登山になりました。準備をするなかで太田さんに言われて知りましたが、奨学生が例会以外の行事に参加する時は新たに傷害保険に加入が必要でした。本部事務局で入っている傷害保険では、例会時以外は補償されないのです。急遽傷害保険を掛けてから登山をし、奨学生は何事も無く下山できましたが、ロータリー会員が足を故障してしまいました。安達太良登山をされたことのある方ならご存知かと思いますが、くろがね小屋から下は、馬車道と言われて軽自動車の四駆なら通れるところですが、くろがね小屋から出発するときに分かっていたら何らかの対策を講じることができたのですが、知らずに下山を開始してしまいました。ここまでくれば九割方登山は成功したと思っていました。少ししたら、なかなか降りていない人がいることがわかりました。白河RCは、この登山を契機に山旅同好会という回を結成しており、その山旅同好会のリーダーの方は、かなりベテランの方で「遅い人を待っていますから先頭は出発してください」と言われたので私は先頭で、クマよけを兼ねて相撲甚句や学校の校歌等々を歌いながら降りていきました。当初は最後に溪流沿いのコースを通るつもりでしたが、途中から小雨がぱらついてきたので、若い奨学生は大丈夫でしょうが、濡れると滑りやすい木道で人件費の高いロータリアンが怪我をしたら大変ですので、そのまま登山道を降りることにしました。登山口の安達太良スキー場までは、くろがね小屋から1時間ちょっとでしょう。遅くとも30分位の遅れで後ろの組が到着すると思っていましたが来ません。ようやく到着したのが2時間後です。足の怪我ではなく故障です。奨学生のカウンセラーと言うこともあり、奨学生がずっと一緒に付き添って降りてきました。どうやら靴のメーカーが合わなかったようで翌日には普通に歩けたとの事でした。奨学生が寄り添ってくれたことについて「自分の息子でもここまで面倒みてくれないよ」と感激していました。更にこの話には続きがあります。この時、相馬RCでお世話していたリハウさんも参加していました。カウンセラーは先ほどお話しました今年度2度目の会長を引き受けている佐伯裕一さんです。リさんの就職が決まり東京に行く時に、登山で一緒だった男子奨学生がトラックを借りて荷物運びをしてくれました。日帰りではないので佐伯さんがひどく心配していました

ことを憶えています。男子奨学生は現在大学院生となり、この夏に長野県での学会に参加、学会が終わったら二人で上高地観光に行くと言っていました。地区の米山委員会のセミナーが開催される時にこのことを話していいか聞いたところ嬉しそうに「いいですよ」とりさんから返事がありました。幸せすぎて誰かに聞いて欲しかったのかもしれませんが。

9月3日(土)に郡山ビューホテルアネックスで米山梅吉翁研修会を開催しました。本来なら研修旅行をするのですが、コロナ禍でもあり自分達の健康も考えて今年も断念しました。しかし、それ以上の効果のある研修会を実施しようと努力しました。石黒パストガバナーの大学の後輩で「新渡戸稲造ものがたり」「米山梅吉ものがたり」を執筆された柴崎由紀さんにお出で頂きました。石黒パストガバナーが大学の会報を見ていた時に「米山梅吉ものがたり」を書かれた方が大学の後輩にいと知ったそうです。旦那様はロータリアンだそうですが、「米山梅吉ものがたり」を執筆するとも思っていないで、ましてや米山梅吉翁の存在すら知らなかったそうです。柴崎由紀さんが「地球上に80億の人がいます。会えることにご縁があるか否か？会えること自体が面白いです。」と言われました。米山梅吉翁の事を聞いていると実に凄い偶然が重なり合い素晴らしい米山梅吉翁が完成されてきます。このようなお話を聞く事自体も何一つ偶然は重ならないと米山梅吉翁の素晴らしさを分ることがないと思います。「人にされて嬉しかったことは、人にもそうしなさい。人からされて嫌であったことは、人にもしてはいけない。」青山学院初等部の校訓でとても分かりやすい言葉で諭しています。

米山梅吉記念館に行くとき歩いて3分くらいのところに米山家のお墓があります。そこに「いさかもなく 水をたたえる 青田かな」の石碑があります。どちらの言葉もどこぞのお偉いさんに伝えたいくなります。

皆様、尾畠春夫さんを思い出しますでしょうか。スーパーボランティアのあの方です。「してやった恩は、水に流せ、受けた恩は、心に刻め」素晴らしいですね。

「米山梅吉ものがたり」については柴崎由紀さんが執筆されたものと第2700地区で作られた漫画本の二通りがありますので、お読み頂きたいと思います。米山梅吉翁は米山家の養子となりますが、15歳の頃、箱根の山をより一層高度な勉強がしたくて東京へ家出するとか、はっきり言ってわがままですよ。いろいろあっても許してくれて、更にアメリカ留学を許してくれて、養子に入ったところの養父の懐の深さなど偶然といえないような話が数々あって、今日の米山奨学金制度が成り立っていることは皆様の承知の通りで御座います。「漫画米山梅吉ものがたり」は実に面白く分かりやすく米山梅吉翁について書かれています。

これからも米山記念奨学会委員会の寄付事業や諸々のご協力をお願い致しまして本日の卓話を終了させていただきます。ありがとうございました。

#### 【訂正とお詫び】

第10回会報の中で記載に間違いがありましたので訂正とお詫び申し上げます。

誤) 9/10(土)に、米山記念奨学生カウンセラー(鈴木洋子会員)の主催で、于秋麗さんの誕生会を開催しました。

正) 9/18(日)に米山記念奨学会委員会 第2回委員会(米山奨学生 ウー シュウレイさんを囲む委員会)を開催しお誕生日をお祝いしました。お誕生日は9/10でした。